

令和3年度 旭市一般会計5月補正予算（第2号）

1. 予算規模

一般会計の補正予算は、新生児特別定額給付金給付事業などに要する経費により、6,200万円の増額で、5月補正後の予算規模は、299億9,700万円となりました。令和2年度の同時期の予算額と比較すると152億8,200万円（33.8%）の減となっています。

（単位：千円）

| 区 分 | 令 和 3 年 度 | 令 和 2 年 度 | 増 減 率 |
|-----------|------------|------------|--------|
| 現 計 予 算 | 29,935,000 | 37,940,000 | ▲21.1% |
| 5 月 補 正 | 62,000 | 7,339,000 | ▲99.2% |
| 補 正 後 予 算 | 29,997,000 | 45,279,000 | ▲33.8% |

2. 歳 出

① 民生費 44,100 千円

○新生児特別定額給付金給付事業 44,100 千円

新型コロナウイルス感染症対策として、安心して出産育児ができるよう、出産した母親に対して10万円を給付する、新生児特別定額給付金給付事業の対象期間の延長に伴う経費。

② 衛生費 17,900 千円

○感染症予防対策事業 17,900 千円

新型コロナウイルスの感染拡大防止と利用者の不安軽減を図るために、市内の介護サービス事業所、障害者施設等の従業員に対しPCR検査を実施する費用。

3. 歳 入

① 繰入金 62,000 千円

・ 財政調整基金繰入金 62,000 千円